

学校 地域 家庭

TONICHI

「保護者と一緒になって子育てを楽しむ」ことを第一に掲げた園。「子育ての支援者というよりパートナー的存在でありたい」と、中島章裕園長は語る。たとえば、早寝早起きが

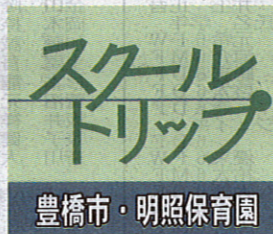
自発的にできるようにと「早起きカレンダー」を作り、月に1週間を目標に、園児が自発的に早起きできるよう工夫をしている。さらに、早く園に来ると、給食の下のしらすを手伝

えるというお楽しみを用意。「早起きすると楽しい」という前向きな姿勢を育てる配慮をしている。小学校3年生までを対象とした児童クラブもあり、夕方からは0歳児から9歳までが一緒に遊ぶ。また、総合学習の時間を利用した小学生の来園や、家庭科の一環としての中学生

会話引き出す「お知らせくん」

の保育体験、高校生
のボランティア受け
入れなど園外との交
流も盛ん。月1回土
曜日に、小中学生・
高校生に加え保護者
と地域住民も参加し
てともにふれあう
「仲良し保育」が実

園内では多くの動
物飼育されて
いる。小動物に
加え、羊のムフ
ランと犬のルナ
もあり、子ども
たち自身でエサ
を与えている。



保護者の子育てパートナー

「ムフランを園庭に放すと、皆で追いかけて遊んでいま」と園長。みんなムフランが大好きだ。「動物は命あるものですから、死ぬ



みんなのアイドル、羊のムフラン①、ムフランと一緒に



元気に外遊び

物が飼育されて
いる。小動物に
加え、羊のムフ
ランと犬のルナ
もあり、子ども
たち自身でエサ
を与えている。

DATA

- ◆園長 中島章裕
- ◆園児数 256人
- ◆実家庭数 202世帯
- ◆保育目標 家庭教育の補完を行う生活の場(養護)、発達に応じた教育の場(教育)、保護者や地域の人々との話し合いの場(交流)、地域の子どもを支援する場(支援)
- ◆所在地 豊橋市牟呂中村町6-1